

若き俊英たちの競演！

ピアノ・トリオ・コンサート vol.2

小形真奈美 vl 灘尾 彩 vc 斎藤 龍 pf



好評に付き、10月に続き第2回目のコンサート開催！

<プログラム>

ショスタコーヴィチ：ピアノ・トリオ第1番 八短調 Op. 8

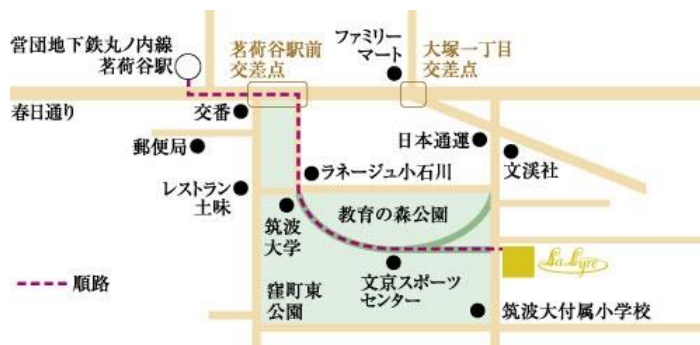
メンデルスゾーン：ピアノ・トリオ第1番 二短調 Op. 49

2月25日（金）開演：19:00（開場 18:30）

会場：ラリール*地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅徒歩6分

入場料：3,500円（ワイン・ドリンク付き）

限定50席



ラリール

〒112-0012

東京都文京区大塚 3-21-14

Tel. 03-3942-2830

地下鉄丸の内線 茗荷谷駅下車徒歩7分

チケットの予約及びお問合せ：(株)フロレスタン

03-6457-4695 <http://www.florestan.co.jp>

info@florestan.co.jp

PROFILE

小形真奈美 (ヴァイオリン)

5歳よりヴァイオリンをはじめ。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学を卒業。洗足学園音楽大学大学院を首席で卒業、併せてグランプリを受賞。

2008年パリ・エコール・ノルマル音楽院にて最高演奏課程ディプロムを、2009年コンサーティスト課程ディプロム（ヴァイオリンソロ、室内楽）を審査員全員一致を以て取得。

第14回、第16回かながわ音楽コンクール入賞。第2回ヨコハマ ザハール・ブロン ヴァイオリンセミナー受講。

第6回江藤俊哉ヴァイオリンコンクールにて第一位受賞。同年、東京交響楽団と共演。第4回大阪国際音楽コンクールにてエスポワール賞受賞。プロジェクトQ・第4章に、クアルテット・フォンターナで参加、第1ヴァイオリンを務める。2006年、洗足学園音楽大学大学院ガラコンサートで洗足フィルと共演。

国内、海外問わず、数々の講習会に参加、選抜者による修了演奏会などに出演、また奨学金などを得る。エストレーラ弦楽四重奏団のメンバー。

これまでに、繁榊百合子、霜佐紀子、ザハール・ブロン、ヨハネス・マイッスル、ライナー・キュッヒル、梅津南美子、梅津美葉、マリー・クロード・トゥヴニーの各氏に師事。室内楽を岡田伸夫、北本秀樹、原田幸一郎、菅沼準二、ジュヌヴィエーヴ・マルティニーの各氏に師事。

灘尾 彩 (チェロ)

鳥取県米子市生まれ。

洗足学園大学ソリストコース修了。

札幌ジュニアチェロコンクールにて優秀賞。

鳥取県管弦打楽器人材発掘オーディションにて県知事賞受賞。

大阪センチュリー交響楽団、東京弦楽合奏団、ポーランド室内管弦楽団と共演。

これまでにチェロを倉田澄子、山内俊輔、藤森亮一、木越洋、毛利伯郎、各氏に師事。ダニエル・ミュラー=ショット、アラン・ムニエ、チャバ・オンツァイ、ゲオルク・ファウスト各氏のマスタークラスを受講。

トウキョウ・モーツァルト・プレーヤーズ、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウメンバー。

斎藤 龍 (ピアノ)

1981年生まれ。3歳でピアノをはじめ。2000年神奈川県立希望が丘高等学校卒業後、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻入学。2004年同声会賞、日本ピアノ調律師協会賞を得て卒業し同大学大学院修士課程音楽研究科入学。2008年チューリッヒ芸術大学大学院（現チューリッヒ芸術大学）コンサートディプロムを最優秀で修了し、ソリストディプロムに入学。2009年東京藝術大学大学院修士課程卒業。2010年チューリッヒ芸術大学修了。

かながわ音楽コンクール第2位。日本演奏連盟新人オーディション合格。Duttweiler-Hug コンクール優勝、奨学金を受ける。第16回国際ブラームスコンクール（オーストリア）第3位、合わせて審査員特別賞“ベスト・ショパンエチュード賞”、これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団をはじめ、オンディーヌ室内管弦楽団、横浜市立大学管弦楽団、市川交響楽団、アンサンブルフィガロ、ユングフィルハーモニー・ザルツブルク、チューリッヒ芸術大学オーケストラと共演。

2009年11月には日本演奏連盟主催「演連コンサート」シリーズに出演、東京文化会館にてリサイタルを行う。

またソロだけではなく声楽、管、弦楽器との室内楽や合唱にも積極的に取り組み各方面からの信頼も厚い。

2010年には指揮者のベルナード・ハイティンク Bernald Haitink の指揮マスタークラスにコンチェルトのソリストとして参加。2010年より東京藝術大学ピアノ科非常勤講師。